

—歌手・神野美伽に多大な影響を与えた意外な歌姫とは？— 人生と映画について語るオリジナル人気番組 「この映画が観たい」ムービープラスで11月放送

CS映画専門チャンネル「ムービープラス」(ジュピターエンタテインメント(株)、東京都千代田区、代表取締役社長:寺嶋博礼)で放送中のオリジナル番組「この映画が観たい」は、様々な分野で活躍する著名人の方々にかけがえのない“映画体験”と、それにまつわる人生のエピソードをお聞きする番組です。11月は、歌手の神野美伽さんが登場。彼女がセレクトした映画「ひまわり(1970年)」「道(1954年)」「タイタニック(1997年)」「ライフ・イズ・ビューティフル(1997年)」「飢餓海峡(1964年)」の5作品について、番組で熱く語っていただきました。



<神野美伽さん収録インタビュー>

今回、紹介する映画を5本選ぶのは本当に難しかったです！そんな中、一番何度も繰り返し観ている映画が「ひまわり」。どうしてこんなに好きなのか考えたのですが、やはり音楽が素晴らしいんです。この素晴らしいテーマ曲に日本語の歌詞をつけて歌ってみたいなどずっと思っていて。ある時、作詞家の湯川れい子先生にそのことをお話したら、すごく素敵な歌詞をプレゼントしてくださったんです。そういう思い出もある作品ですね。もちろんストーリーも脚本も良いですし、観るたびに感じ方が変わるんです。初めて観た10代の時はソフィア・ローレン演じるジョバンナに同情的で、かわいそうと感じていました。だけど、何度か観ていくうちにもう一人の女性マーシャの気持ちも分かってしまっ。そういうところも面白いなと思いました。

30年ほど前、色々な映画をモチーフに制作した曲を集めたアルバムを出しました。そのアルバムに「炎情歌」という曲が収録されていて、この曲のモチーフになったのが「道」という映画。このことがきっかけで、この時初めて「道」を観たんですね。主人公の女性ジェルソミーナは、ひたすらにしがいない旅芸人ザンパノを愛します。それが彼女の生きる術だから。愛することが生きる「術」だなんて、切ないですよ。人間って幸せを求めているくせに、どこか本質には悲しみとか切なさを持ち合わせて存在している。人間というのは悲しみで満たされる不思議な感情を持っているんだと、この映画から教わりました。今回この番組の出演オファーをいただいて、久しぶりに「炎情歌」を聞いてみました。ずっと歌っていない曲なので、「もう一度歌いなおしてみたい」という気持ちになりました。

観終わった後、自分がヒロインになってしまったかのように錯覚し、あまりのショックで食事もう喉を通らなくなってしまったという「タイタニック」。「道」とは全然違う愛の形に感動しました。富や名声を度外視して、純粋にひとりの人を愛す。初めて映画館で観た30代の時は単純にラブストーリーとしてショックを受けたけれど、50歳を過ぎた今、当時よりも与える愛の意味が分かるような気がします。あとはやっぱりセリーヌ・ディオンの大ヒットした歌が魅力ですよ。私、この映画から彼女のことが大好きになっちゃって。ショーを見にラスベガスまで追いかけてました。生で見た彼女の存在感に圧倒されて、まだ歌ってもないのに登場しただけで、自然に涙が溢れてきました。歌のジャンルは違うけれど、すごく影響を受けた人。歌を通して彼女の生き方が見えてくるところが大好きです。

そのほか、「男船」の大ヒットによって初めて味わうことになった「売れなくなったらどうしよう」という恐怖心と毎日戦っていた20代の頃のお話など、貴重なエピソードが飛び出した番組「この映画が観たい#50 ~神野美伽のオールタイム・ベスト~」。ぜひムービープラスをご覧ください。

「この映画が観たい#50 ~神野美伽のオールタイム・ベスト~」

初回放送: 11月6日(月)23:00~23:30

再放送: 11月9日(木)10:30~11:00、14日(火)18:45~19:15、27日(月)18:45~19:15、30日(木)8:00~8:30

神野美伽 プロフィール

1965年8月30日、大阪府生まれ。チビッコ歌まね大賞でスカウトされ、高校卒業後に「カモメお前なら」で歌手デビュー。1985年に「男船」が第27回レコード大賞で金賞を受賞。1987年に、「浪花そだち」でNHK紅白歌合戦に初出場。歌手として日本人初となる韓国デビュー、ニューヨークのジャズクラブでのライブ、国内のロックフェスへの出場、ジャンルを超えたコラボレーションなど、現在も多彩な活動を続けている。

12月は、プロレスラーのオカダ・カズチカさんが登場します。「この映画が観たい」公式ページ <http://www.movieplus.jp/guide/mybest/>

ムービープラスとは 今年開局28年目を迎えた日本最大級の映画チャンネルです。ハリウッドのヒット作をはじめとする国内外の選りすぐりの映画、映画祭、最新映画情報を放送し、J:COMなど全国のケーブルテレビやスカパー！、IP放送を通じ、約715万世帯のお客様にご覧いただいています。

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■
ムービープラス カスタマーセンター
TEL: 0120-945-844
(受付時間10~18時/年中無休)

■ 報道関係の方のお問い合わせ先 ■
ジュピターエンタテインメント(株) ムービープラス PR担当
TEL: 03-6365-8410 (代表)